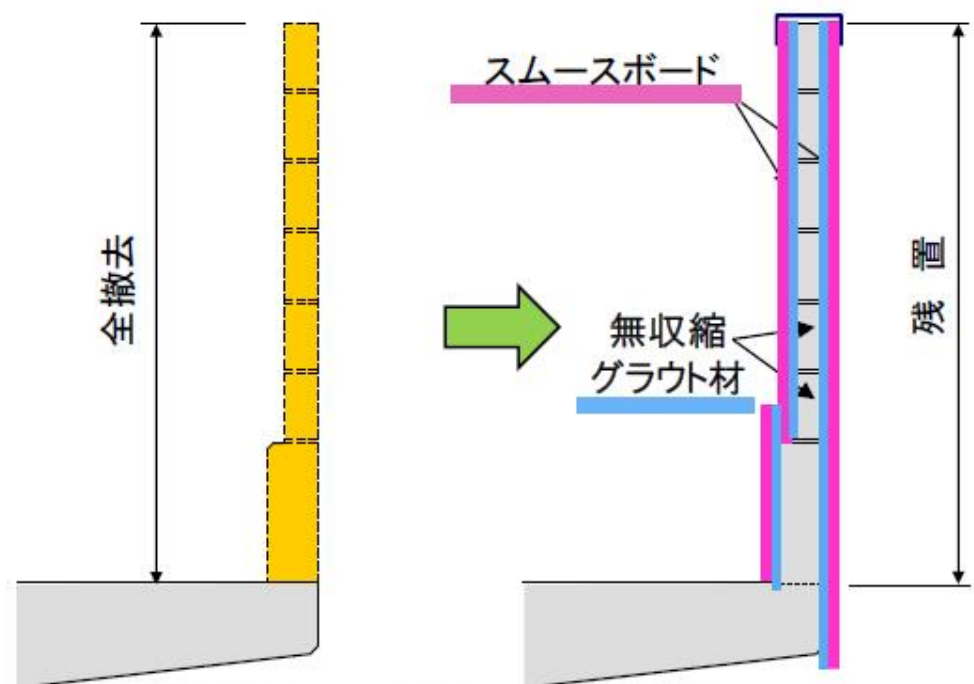


# 高欄リニューアル工法の概要

既設高欄の両面に隙間を設けてスムーズボードを配置し、その隙間に無収縮グラウト材を充填することにより、既設高欄とスムーズボードを一体化する。

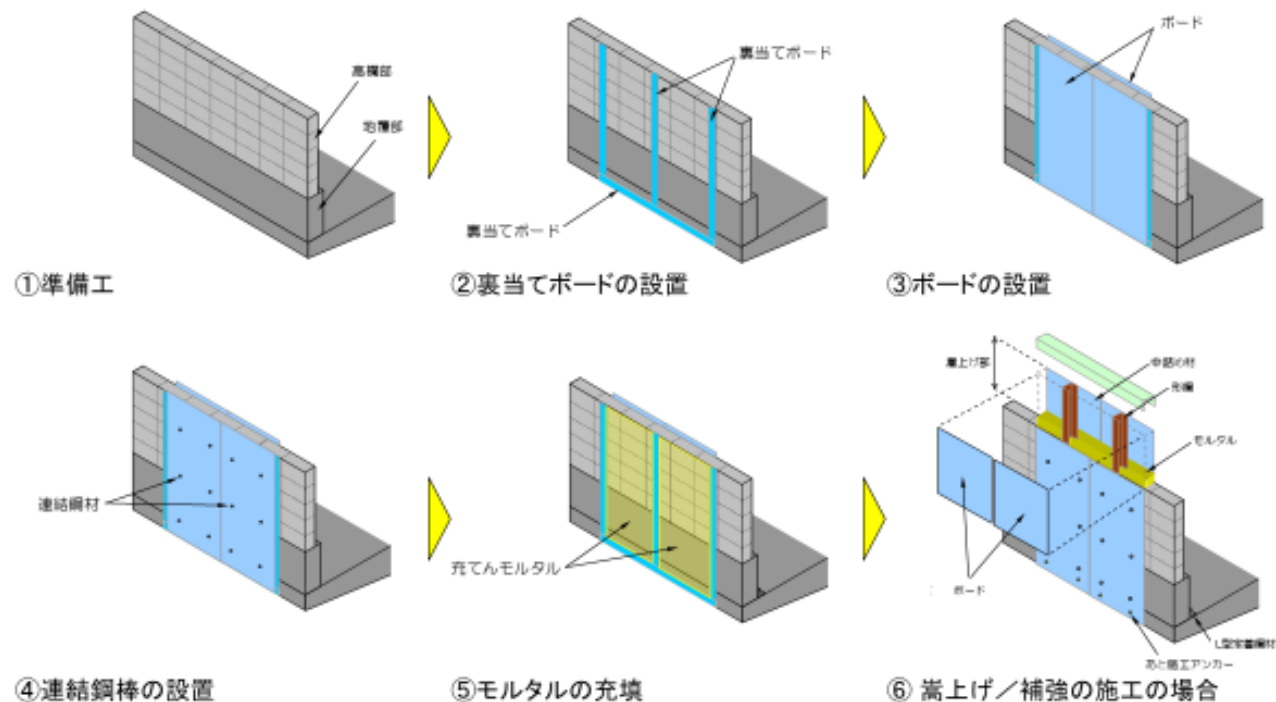
従来工法の一例  
既設高欄を**全撤去**後、  
新しい高欄を設置します

スムーズボード工法  
既設高欄を**そのまま利用**し、  
スムーズボードで補修します



高欄リニューアル工法の概要図

## 鉄道高欄補修での施工ステップ



## ■ 高欄リニューアル工法の特長

---

### ① 環境負荷が少ない

- ・ 既設高欄をそのまま活用するため、産業廃棄物の発生を最小限に抑えられる。
- ・ 既設高欄の撤去作業が無いため、騒音・振動を抑制できる。

### ② 施工性が高い(列車間合い作業, 住宅近接地域での施工も可能)

- ・ 使用材料は軽量であり、人力施工が可能。揚重作業など機電停止を必要とする作業が無いため、営業線近接での列車間合い作業での施工も可能である。
- ・ 作業ヤードを確保することが難しい住宅と近接した高架橋でも施工が可能である。

### ③ 耐久性が高い

- ・ スムースボードが高い表面保護機能を有するほか、ボードと無収縮グラウト材との付着力が長期間確保され、高い耐久性を保持。高欄の強度回復および補強効果が得られる。